

2016 年度 森泰吉郎記念研究振興基金 研究成果報告書

研究課題名	日独英 3.11 メディア報道比較-データベース開発と構築-		
-------	--------------------------------	--	--

研究代表者	佐藤 友紀子	所属・学年	政策・メディア研究科・博士課程 1 年
-------	--------	-------	---------------------

研究概要

報道メディアの表現手段は発信言語が異なることで、内容構成およびメッセージの方向性が変化する点に着目する。特に、本研究では特定の地域で発生した出来事に関する報道が他の言語地域で発信される場合、報道領域とはむしろ相反的位置付けにある宗教的な語場を用いた記号、シンボルやメタファーなどの宗教言語が浮上する可能性が少なくないという点に注目し、日本とは全く異なる宗教的要素を社会背景にもつ欧州と米国において、日本語で発信された報道がどのように伝達され、そこにテキストの意味がどのように変容するのか、この点を分析・考察する。そこで本研究では日本で発生した東日本大震災(3.11)に関連した報道に焦点を当て、日本語圏、ドイツ語圏(ドイツ)、英語圏(アメリカ)で発信された新聞記事およびテキスト内の宗教言語をデータベースに蓄積し、データベースの構築、データの分析および考察を通して宗教言語が表現手段として報道で伝達される背景を明らかにする。

本研究では新聞記事データを収集・分析する際に、日本、ドイツ、アメリカの全国紙による報道が特に東日本大震災をどのように振り返るのか注目する。そのため、3.11 から一年後である 2012 年 3 月以降に発信された記事を対象としている。今年度の調査において 2012 年 3 月から 2016 年 12 月まで合計 610 件の「3.11」関連記事が収集・分析された結果、宗教言語が含まれている記事として、データベースに構築された記事全体の文字数は 38506 字であり、ドイツとアメリカの報道記事において 44 もの宗教言語(アメリカ 21 語、ドイツ 21 語)が使用されていることがわかった。構築したデータ結果を以下の図 1 および 2 に示す。図 1 に示すように、現段階においてドイツ語の報道が「3.11」報道をおこなう際に最も使用されている宗教言語はキリスト教の最後の聖典、「世界の終末」やイエス・キリストによる「最後の審判」が伝えられる新約聖書の「ヨハネの黙示録」を意味する「Apokalypse”(アポカリプセ)である。“Apokalypse”は東日本大震災を振り返る際に使用されている表現であり、英語および日本語には見られない。次にドイツ語の報道において多く使用されている宗教言語は旧約聖書のダニエル書で使用される、迫り来る災難の予感を意味する“Menetekel”(メネテケル)であり、日本の未来を暗示する際に使用されている。図 2 に示すように、アメリカの報道で使用されている頻度数が高い言葉は救われぬ魂が留まる場所を示す“Limbo”とモーゼの「出エジプト」を意味する“Exodus”であり、いずれも被害者の恐々を描くために使用されていることがわかった。

2016 年度の研究成果

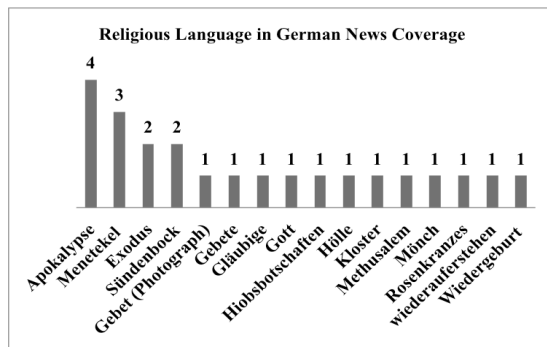


図 1 ドイツの報道における宗教言語

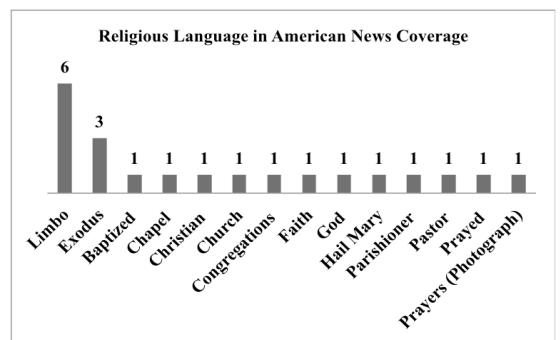


図 2 アメリカの報道における宗教言語

以下図 3 に示すように、データベース使用の効率を上げるために、今年度はデータ入力ページを作成し、記事の文字データと共に画像データをデータベースにアップロードすることを可能にした。

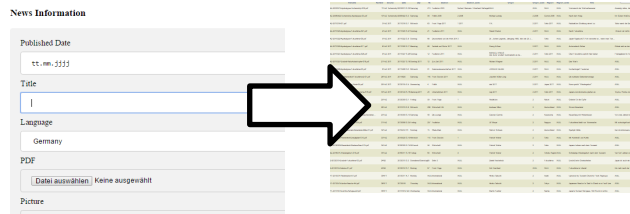


図 3 データベース入力効率化

課題	<p>本調査は継続的に「3.11」関連報道の分析をおこなうため今後も日本、ドイツそしてアメリカの報道を収集し、データベースを拡張していく。また、全国紙だけでなく、地方紙においてどのように「3.11」が報道されているのかを調査し、全国紙と違いがあるのか否かを比較し、宗教言語が表現手段として報道にもたらす効果を考察していく必要がある。また、データベースで構築されたデータをもとに、実際現地の読者および報道の発信者が宗教言語の使用についてどのように考えているのかを調査し、まとめる裏付け調査を進めることも重要である。</p>	
今年度の成果	2016年 10月	<p>国内学会発表 しごと能力研究学会第9回全国大会 「多言語社会におけるメディア報道 -複言語・複文化主義能力の必要性-」</p>
	2016年 11月	<p>国際学会発表 The 5th International Conference on Knowledge Creation & Intelligent Computing “Media and Religious Language -Comparative Text Analysis in German, English and Japanese about the 3.11 Earthquake, Tsunami and Fukushima Catastrophe in Japan 2011-” (Best Paper Award) ORF 発表 「SFC 政策・メディア研究科における研究活動：Vision・Mission・Passion」</p>
	2017年 2月	<p>国際ジャーナル執筆 国内学会発表 交通運輸情報プロジェクト成果報告会 「報道メディアと宗教言語 -「3.11」をめぐる日独英新聞報道比較分析-」</p>